

聖霊降臨節第7週 歓迎礼拝

2016年6月26日 第一礼拝(午前8:00~) 歓迎礼拝(午前10:30~) 夕拝(都合により休会)

第1部 PRAISE HOUR (賛美の時)

※歓迎の賛美 同

第2部 BIBLE HOUR (みことばの時)

聖書朗読 『使徒の働き』27章1-44節(新約284頁) 司会者

黙想 同

メッセージ 「困難を分け合う人生」 近伸之牧師

黙想 同

※応答の賛美 新聖歌208「イエスは愛で満たす」 同

感謝の献金 (新聖歌58) 同

感謝の祈り 伊東一馬兄

諸報告 (報告および暗唱聖句) 司会者

※頌栄の賛美 新聖歌198「GOD BLESS YOU」 同

※派遣の賛美 新聖歌54「主の祈り」 同

※祝福の祈り 近伸之牧師

※後奏 (新聖歌59-7)

第3部 FELLOWSHIP HOUR (交わりの時)

愛餐会

※印の所では、お身体の不自由な方以外はご起立をお願いします。

第一礼拝	司会・説教：近伸之牧師	演奏機：片山勝三兄	献金：沼田佐代子姉
司会	会：横堀正美兄	映像・音響：賛美チーム	C S 担当：近伸之牧師
集会	会：笹川清子姉 小林洋子姉	録音：片山勝三兄 録画：近伸之牧師	掃除：長谷川睦子姉

説教メモ

- 1) 危機が人を造るのではなく、危機のとき、人の正体が露わになる。パウロは土壇場でも変わらなかった。
- 2) 水夫たちは逃げだそうとし、他の者は行動を見失っていた。だがパウロは、みこころを伝え、道を示した。
- 3) キリスト者は、他の人の困難を引き受ける人生を歩む。地上では困難、天では栄光の冠が待っている。

先週のみことば

「こうして、主のみことばは驚くほど広まりますます力強くなって行った」(『使徒の働き』19章20節)

今週のみことば

「恐れないうで、語り続けなさい。黙ってはいけな。わたしがあなたとともにいるのだ」(『使徒の働き』18章9、10節)

個人、団体からの来信

2016年6月26日

教団事務所より定期便/「PBAだより」vol.652/

新潟福音放送協力会より、ニュースレターNo.222/

山形恵みキリスト教会より、領収証/新潟聖書学園後援会より3-5月分献金の領収証

先週の集会出席者数

6/19(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児- 成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児3 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女4 計6		※月に一回、実用書道教室を開催
	第二礼拝	男11 女19 計30	6/20(月)	月曜家庭集会 男2 女3
	(子ども)	男児1 女児4	6/22(水)	バルナバ祈禱会 男3 女5
村・新・豊交わり会	大人28人 中学生以下10人	6/24(金)	しゃべり場タビタ	男- 女3
	夕 拝	男1 女1 計2	6/24(金)	金曜祈禱会 男- 女4

諸集会のご案内

			※月に一回、実用書道教室を開催
6/27(月)		月曜家庭集会	(休会)
6/29(水)	午後7:30	当教会にて、林武志先生による宣教報告祈禱会	司会：近伸之牧師
7/1(金)	午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅にて
7/1(金)	夜	金曜祈禱会	教会堂

7/3(日) 聖霊降臨節第8週

第一礼拝	司会：近伸之牧師	演奏機：近伸之牧師	聖餐準備：担当役員
午前8:00	説教	献金：沼田佐代子姉	配餐：片山勝三兄
教会学校	午前9:00	担当：片山初子姉	
聖餐礼拝	司会：近伸之牧師	映像・音響：片山浩司兄	感謝祈禱：片山敬子姉
午前10:30	集会：小山千春姉	配餐：片山勝三兄	
		録画：近伸之牧師	掃除：横堀信子姉

(前奏：41) 聖餐：46 (分餐：53) 感謝：243
 聖書『出エジプト記』1章8節~2章10節 応答：362
 (献金：58) 頌栄：62 派遣：54 (後奏：59-4)

主日の予定	C S 教師会
	45周年記念準備委員会
夕拝	午後7時より新潟福音教会で行われる「宣教の夕べ」に合流とします。

報告

1. 主日礼拝の感謝
 本日は歓迎礼拝を行いました。感謝します。礼拝後は昼食をいただき、賛美練習を行います。木南先生は五十嵐教会の行事の都合で指導に来ることができませんが、有志で協力して練習に励みましょう。
2. 村・新・豊合同交わり会の感謝
 先週日曜日の午後に、合同交わり会を行いました。求道者や子どもたちを含めて40名近い方々が集まりました。終盤で雨が降ってきましたが、概ね守られたことを感謝します。
3. 宣教デブレーションについて
 同盟教団より国外宣教師として遣わされる林武志先生が、先週より新潟山形宣教区内の各教会を挨拶に回っておられます。今週29日(水)は夜に当教会で集会を持ってくださる予定です。どうぞ祈りつつご出席ください。

ある日の新聞のコラムに、ある小学校二年生の男の子の詩が掲載されていました。

ぼくが本をよみおわたのに、
「もつとよんで。」とおとうとが三かいたのんだ。
ぼくは、おとうとがおこるとこわいからよんだ。
いっさつよんで気がついた。
ぼくは、おとうとよりけんかがつよいんだと
気がついた。

この詩について、川崎洋さんが次のように解説していました。「けんかのカより、読んでほしいと願うカと、おにいちゃんの優しさの方が上だったのですね。」

けんかをすれば、弟よりぼくの方がずっと強いんだ。おこったって、ぼくの方が迫力があるぞ。だけど、読んでくれとつこく頼むのに負けた。へたにこたわれば、だだをこねるし・・・、それがこわいからかなあ、というところでしょうか。

この詩から、ふとイエス・キリストのことを思い浮かべました。キリストは十字架につけられたとき、人々からも死刑囚からもバカにされました。「人を救っておいて自分が救えないのか。お前が本当に救い主、メシアなら、自分を救ってみよ。そして、俺たちも救ってみよ・・・」

こういったあざけりの言葉に対して、キリストは何一つ反論もせず、釈明もせず、ただ黙々と苦しみ耐えておられたのです。そして、ときれときれにもらされた言葉の中には、神へのとりなしの祈りがあったのです。

「父よ。彼らをお赦してください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」
(『ルカ福音書』23章34節)

ここにキリストの愛があります。愛には、爆発しそうな怒りを思いやりに変える力があるのです。人々は、キリストが十字架につけられたことを、神の愚かさ、神の弱さとみるかもしれませんが、しかし、神はキリストの身代わりの死によって、すべての人の罪を赦し、すべての人の永遠の救いを完成されたのです。信じる者にとって、十字架は、絶大な神の愛と救いなのです。

「ユダヤ人にとってはつまずき、異邦人にとっては愚かですが、しかし、ユダヤ人であってもギリシヤ人であっても、召された者にとっては、キリストは神の力、神の知恵なのです。」
(『コリント人への手紙 第一』1章23、24節)



立葵
たちあおい

立葵はアオイ科の多年草。茎の高さは2mにも達し、夏には色とりどりの大きな花をつける姿から、高貴な女性にたとえられる。「貧乏に匂ひありけり立葵」(小澤實)

2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30～6:00 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



7/2(土)「色彩豊かに」服部州恵さん

埼玉県さいたま市在住の画家・服部州恵さんを2週にわたって紹介します。服部さんは、「テンペラ」というイタリア・ルネッサンスの頃から用いられている、絵の具の定着に卵を使う技法で絵画制作を行っています。服部さんの作品には花や女性が多く描かれ、美しく感じたものを写実と抽象を織り交ぜて表現しています。作品や制作の様子を紹介するとともに、服部さんが作品に込めた思いなどを伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN。ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

